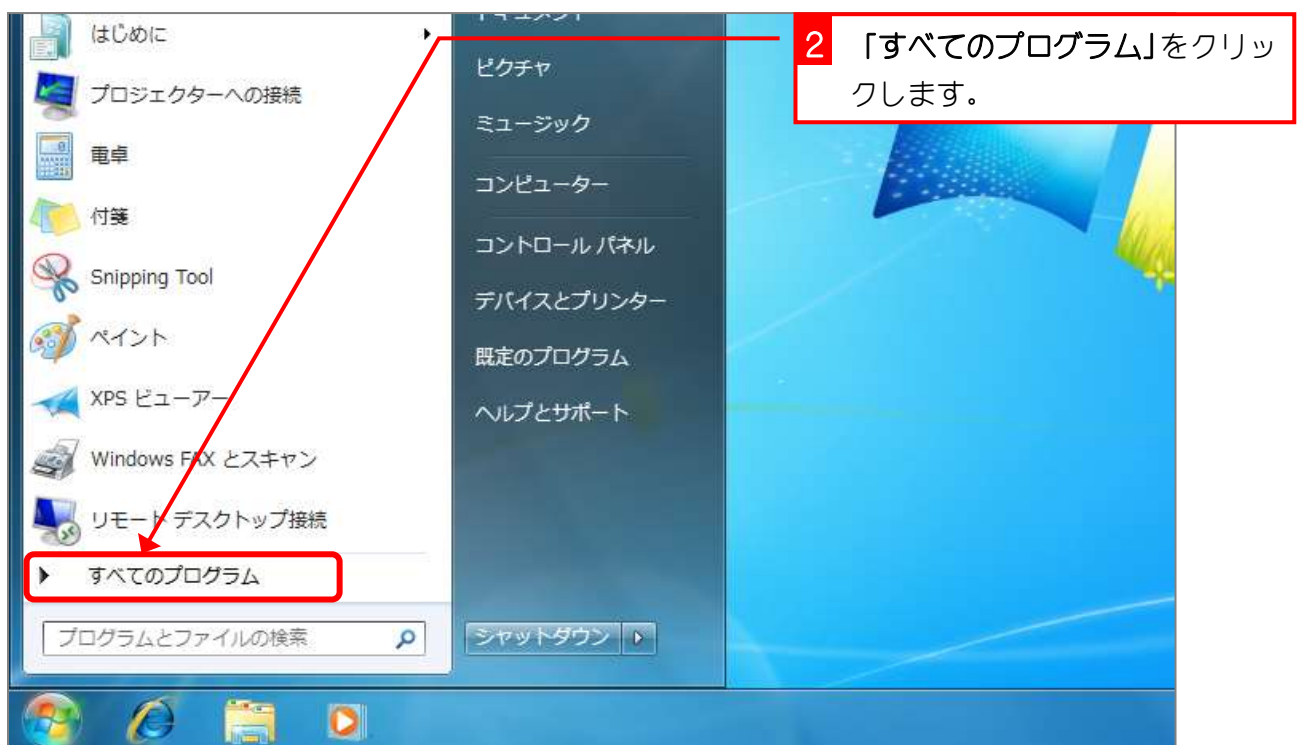
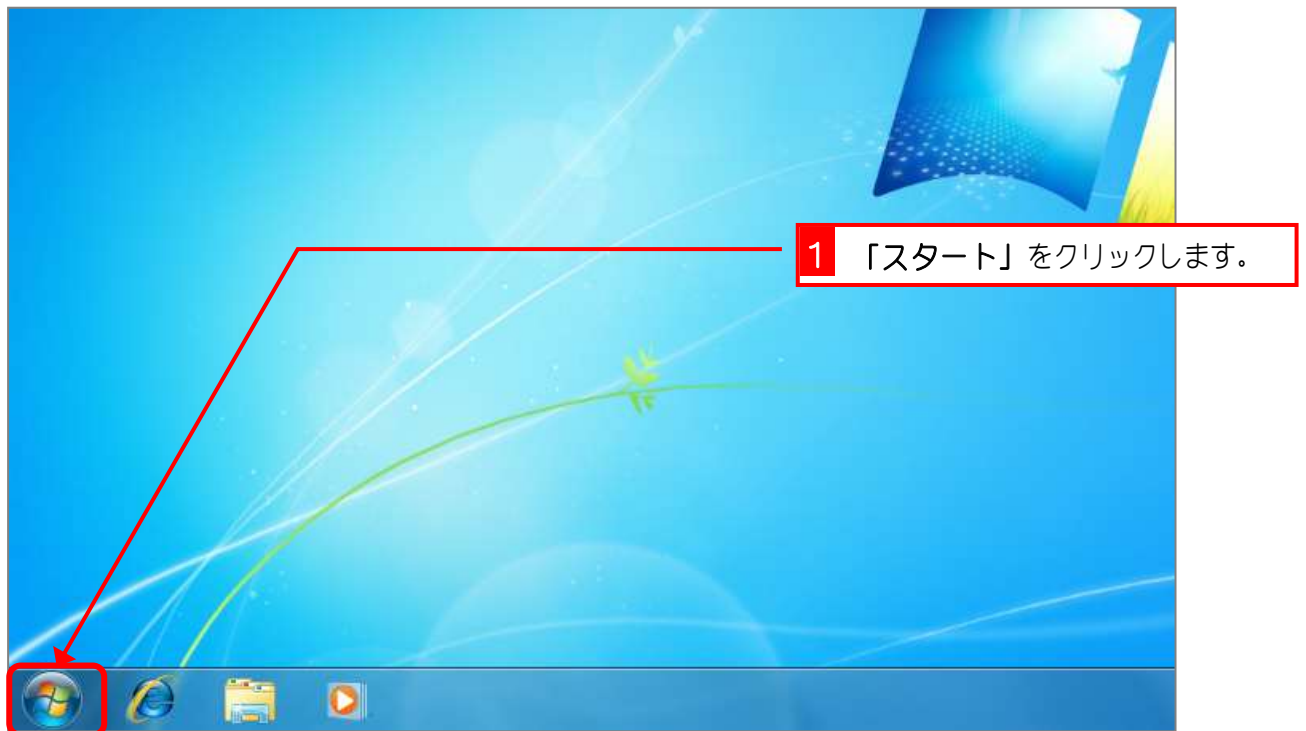
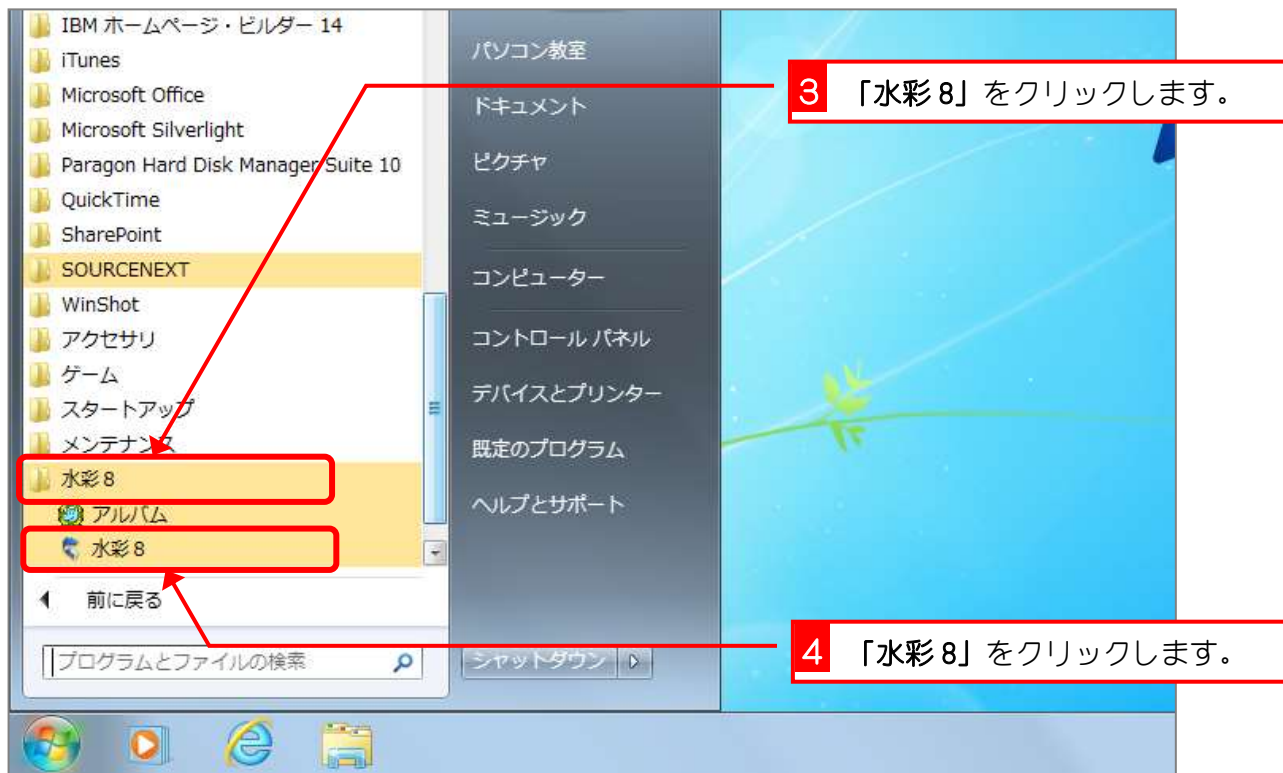


■第1章■ 水彩8の基本操作

STEP 1. 水彩8の起動の方法

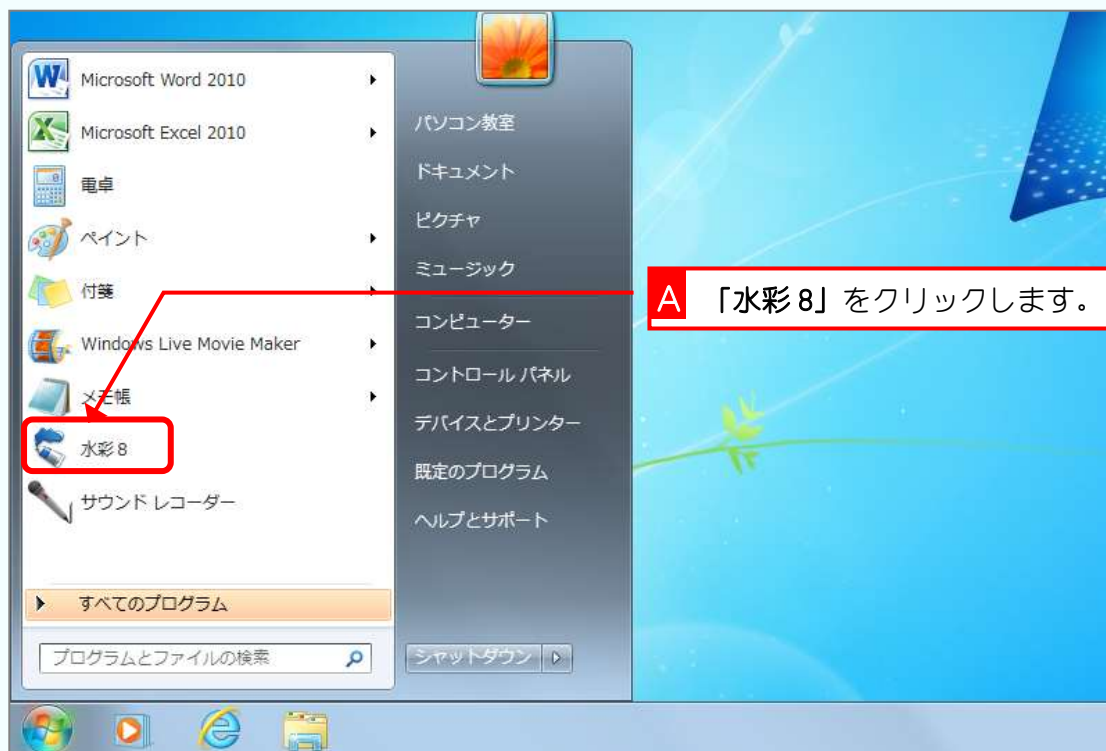
1. 水彩8を起動しましょう

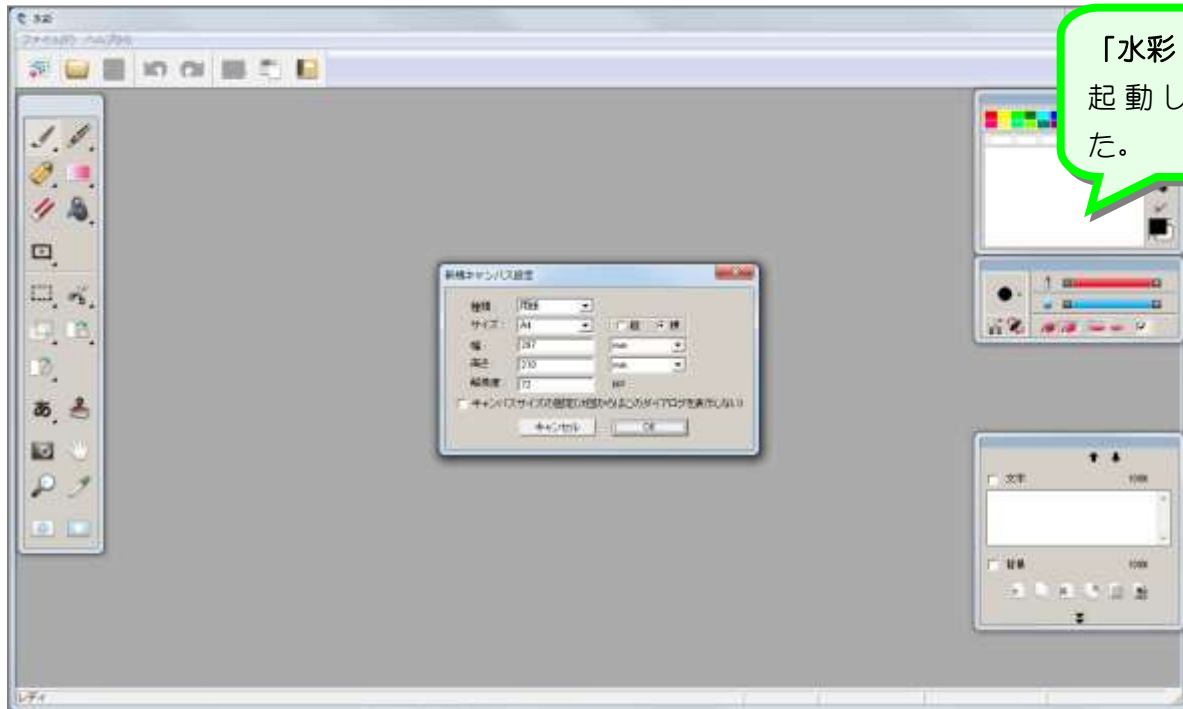




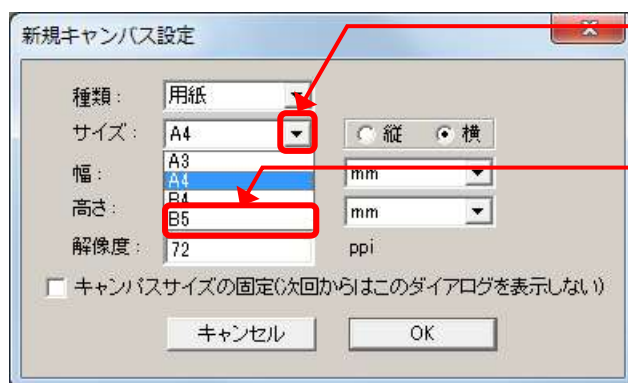
参考

スタートメニューの中に「水彩8」のアイコンがあるときは、それをクリックしても「水彩8」を起動することができます。



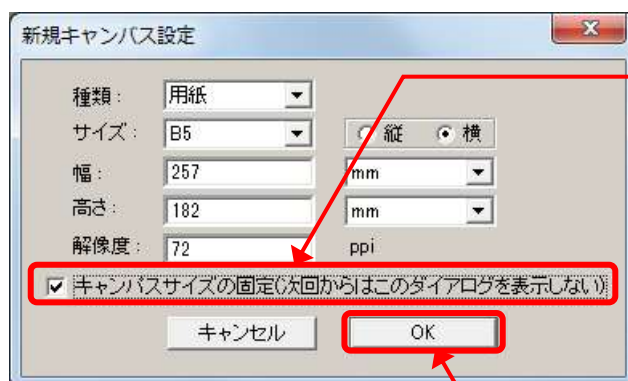


2. 新しいキャンバスを開きましょう



1 サイズの ▾ をクリックします

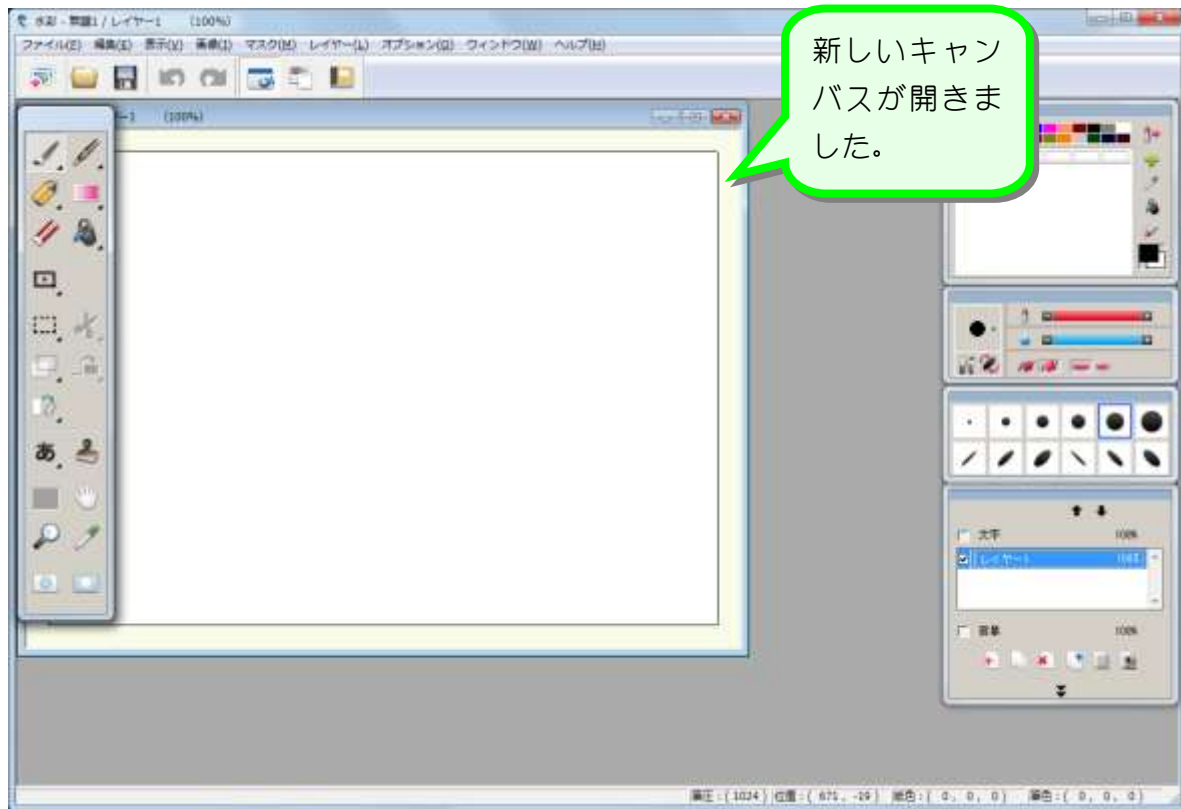
2 「B5」をクリックします



3 「キャンバスサイズの固定」をチェックします。

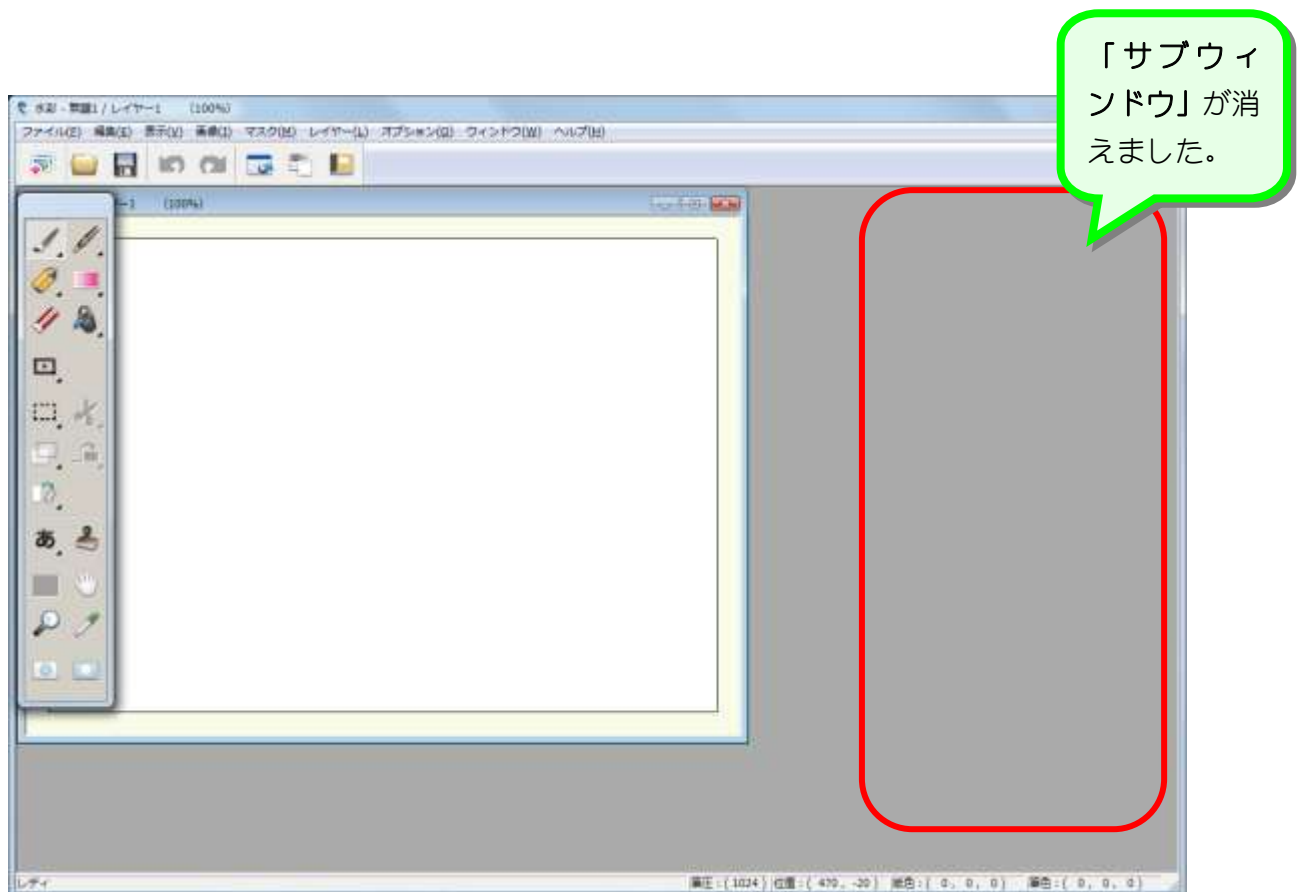
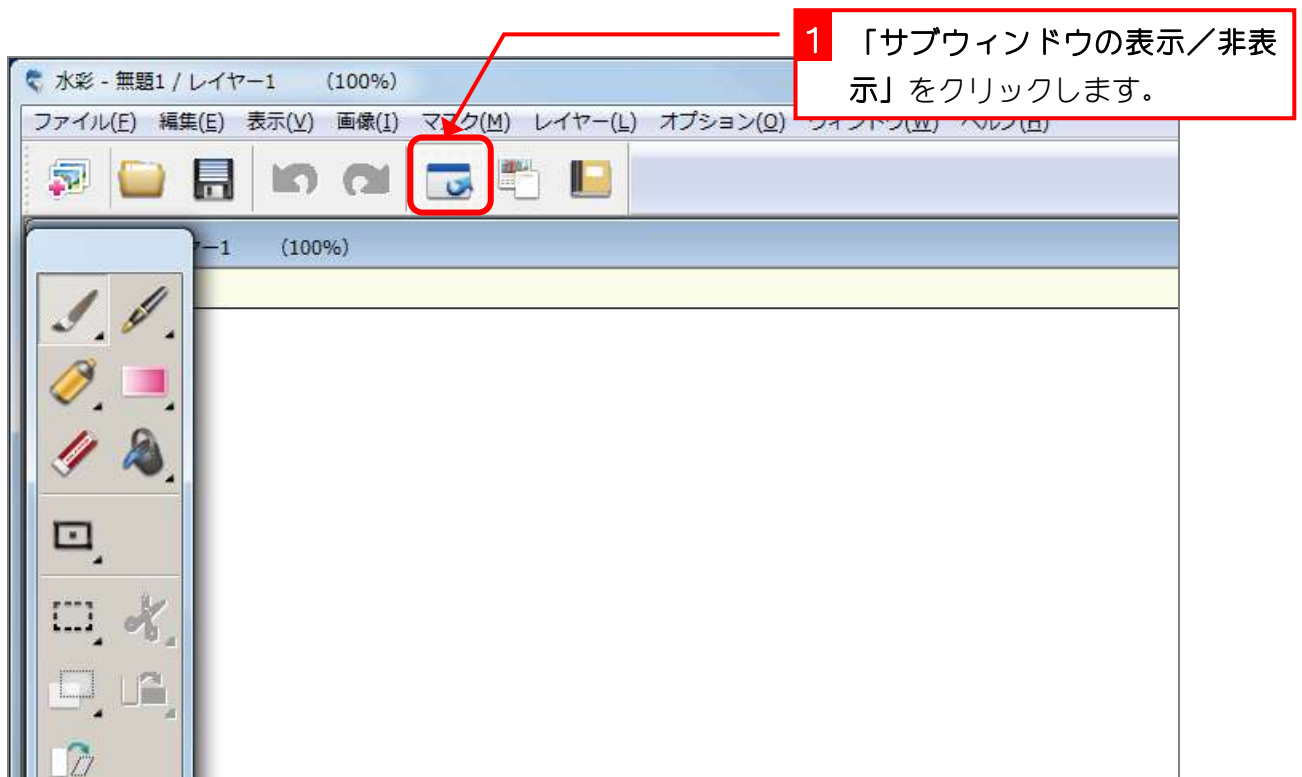
次回から起動するとB5サイズのキャンバスが自動で開くようになります。

4 「OK」をクリックします。



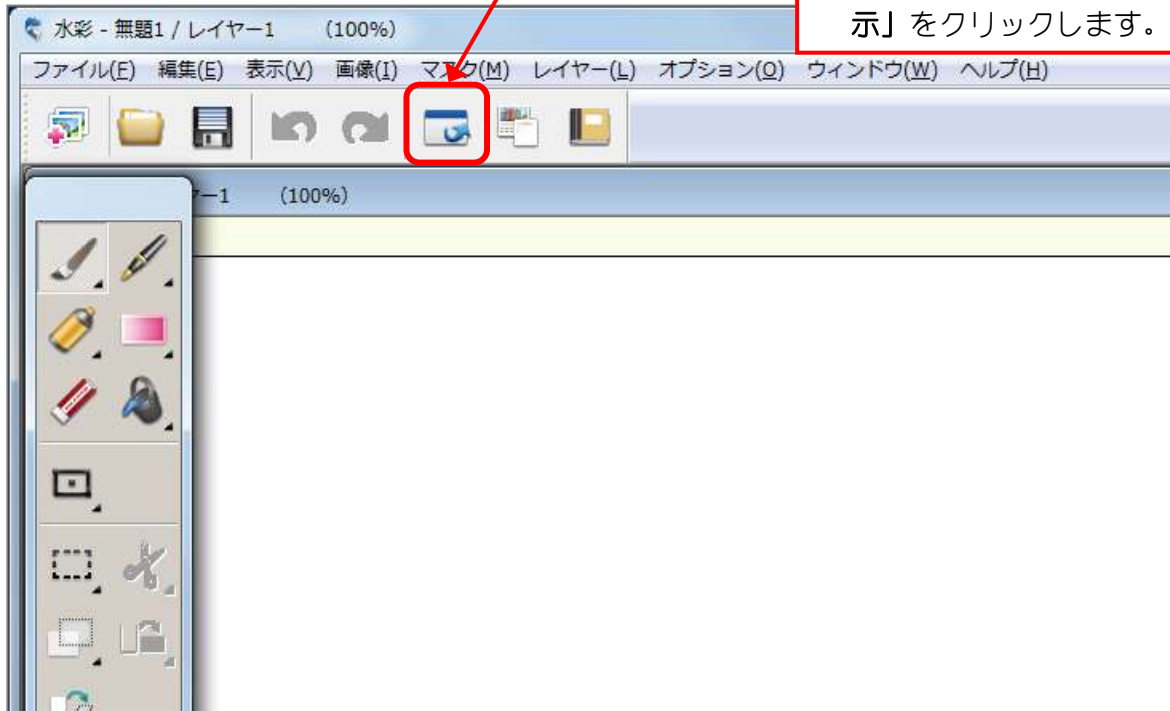
STEP 2. 画面の設定

1. サブウィンドウを消しましょう

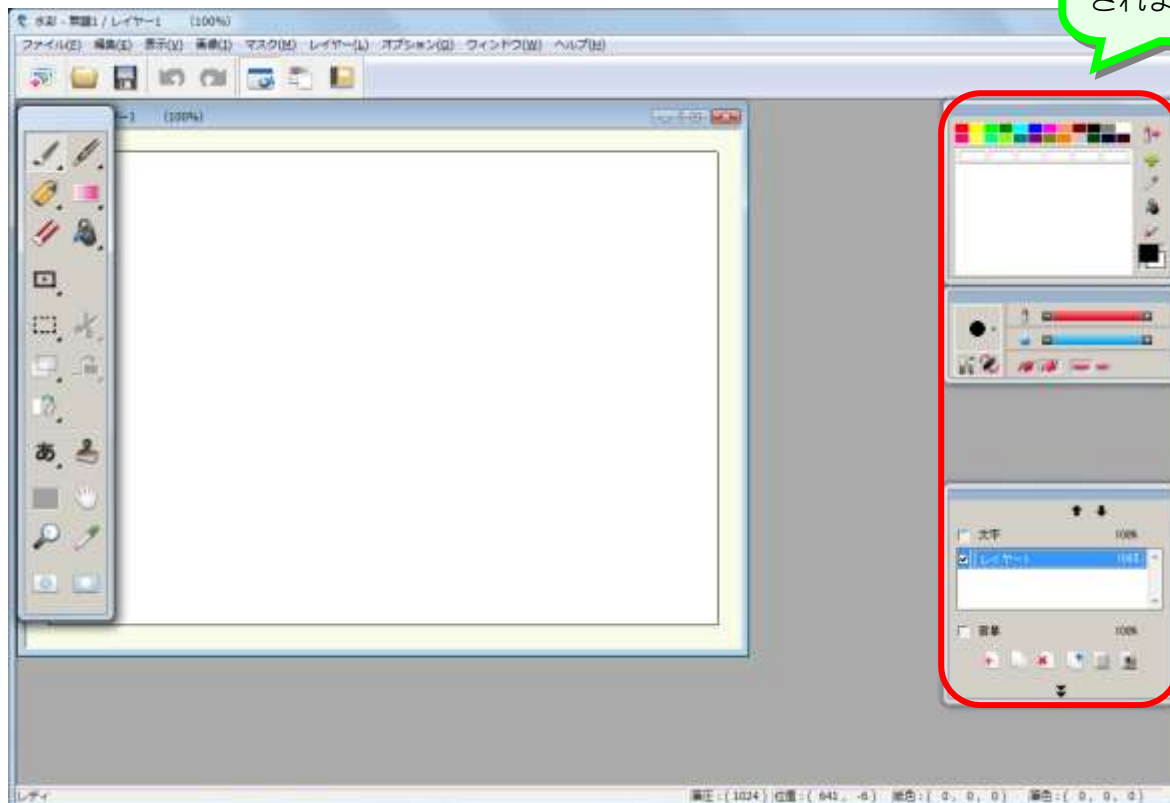


2. サブウィンドウを表示しましょう

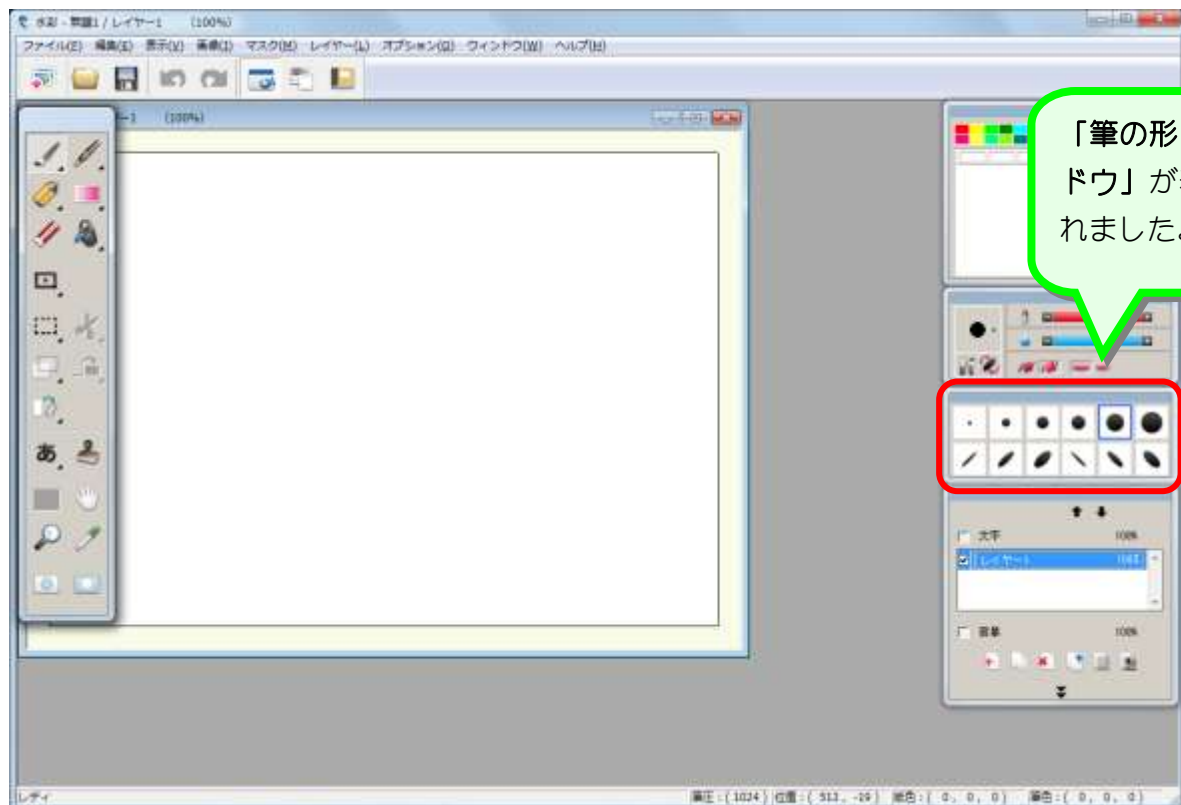
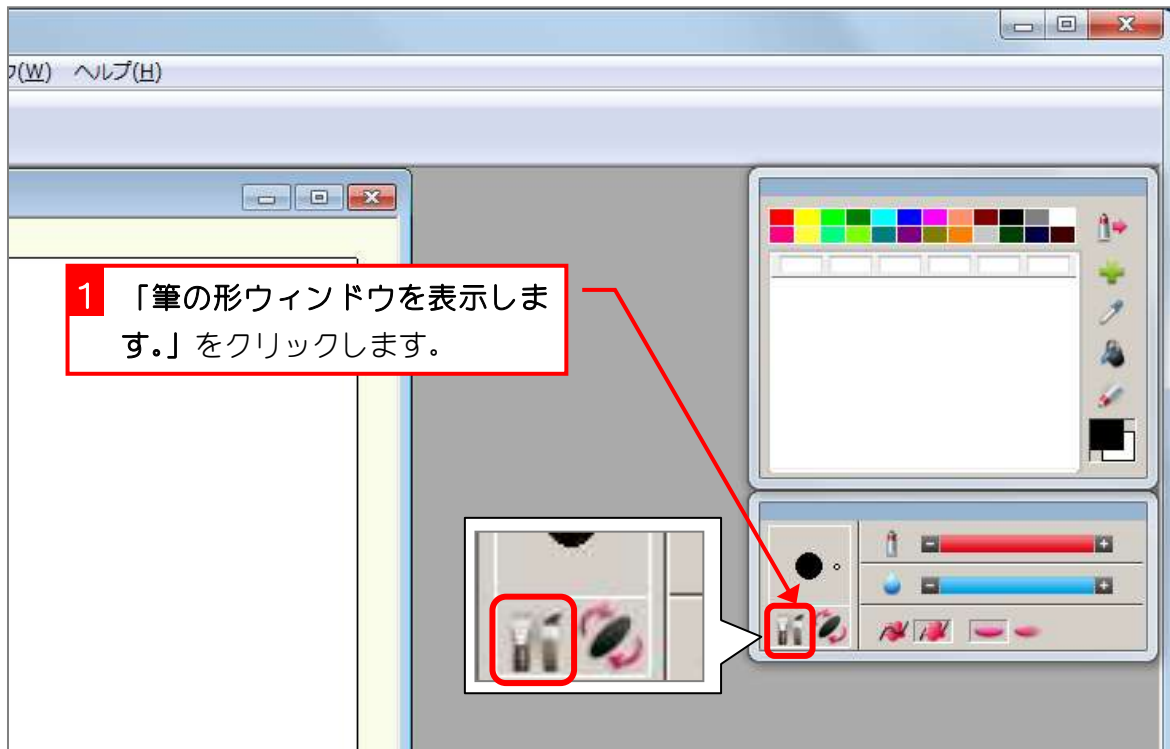
1 「サブウィンドウの表示／非表示」をクリックします。



「サブウィンドウ」が表示されました。



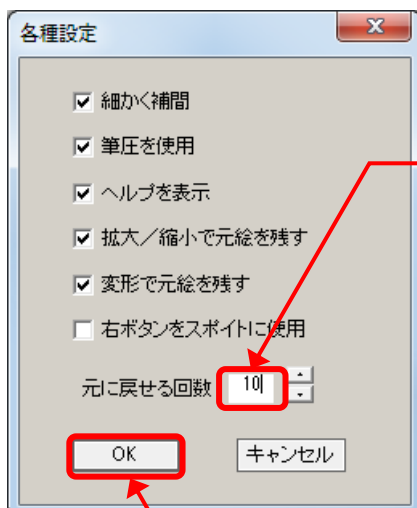
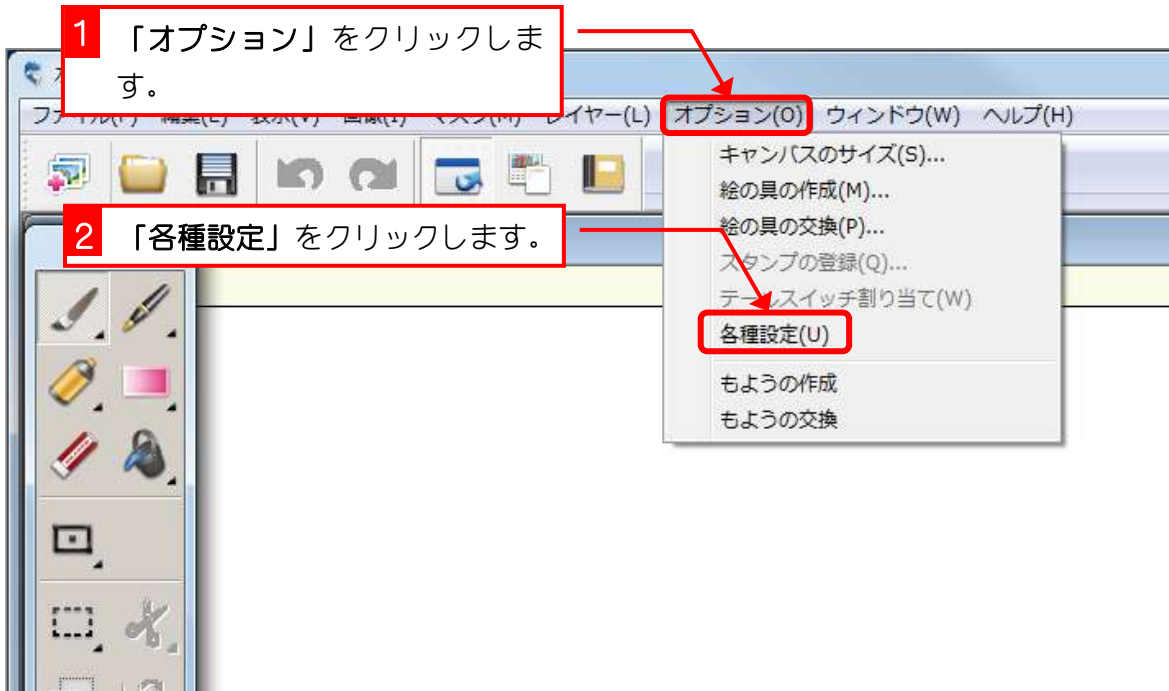
1. 筆の形ウィンドウを表示しましょう



STEP 3. 元に戻せる回数の変更

1. 「元に戻す」で元に戻せる回数を変更しましょう

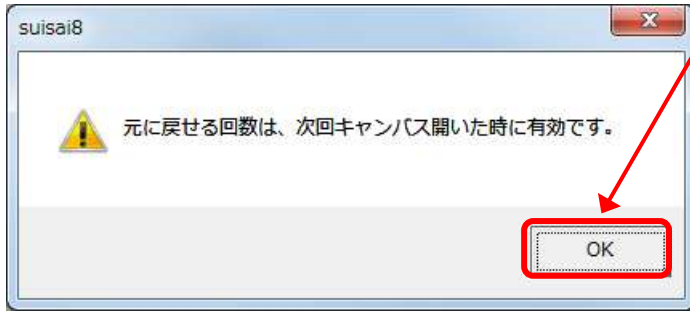
「元に戻す」で元に戻せる回数は最初の設定では5回になっています。これを 10回に変更しましょう



3 「元に戻せる回数」を「10」に変更します。

「元に戻せる回数」がすでに「10」になっている場合は、そのままかまいません。

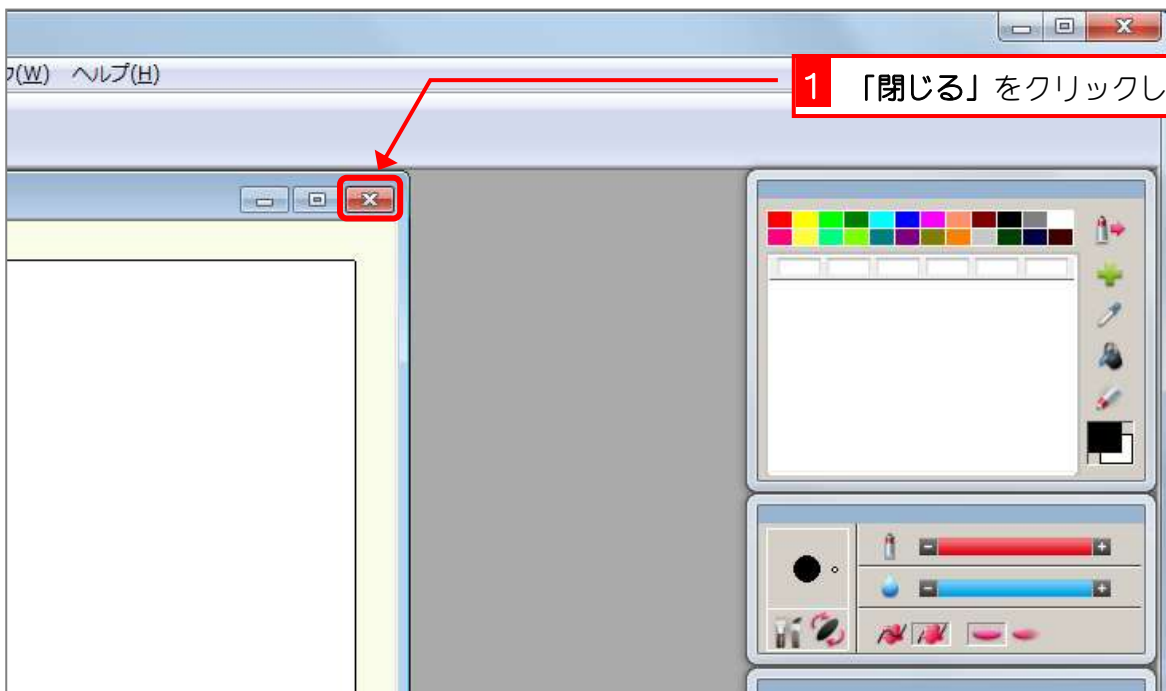
4 「OK」をクリックします。



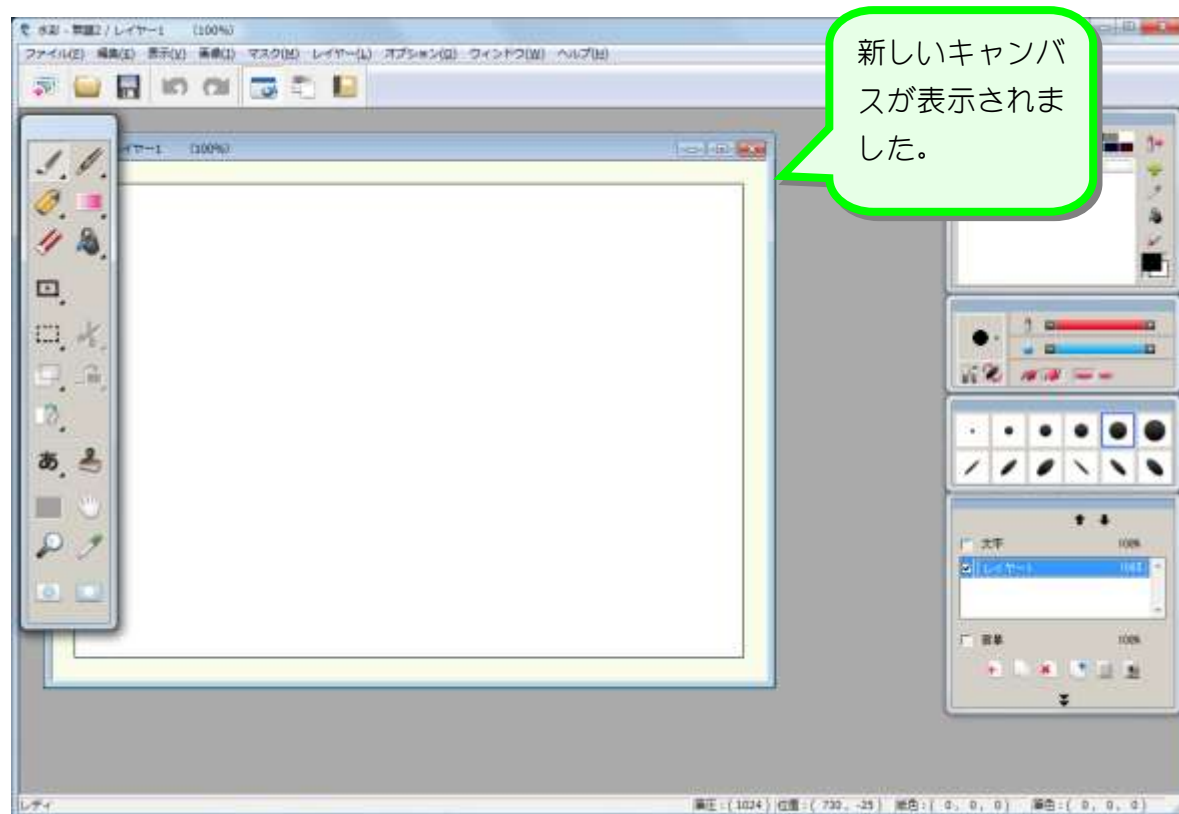
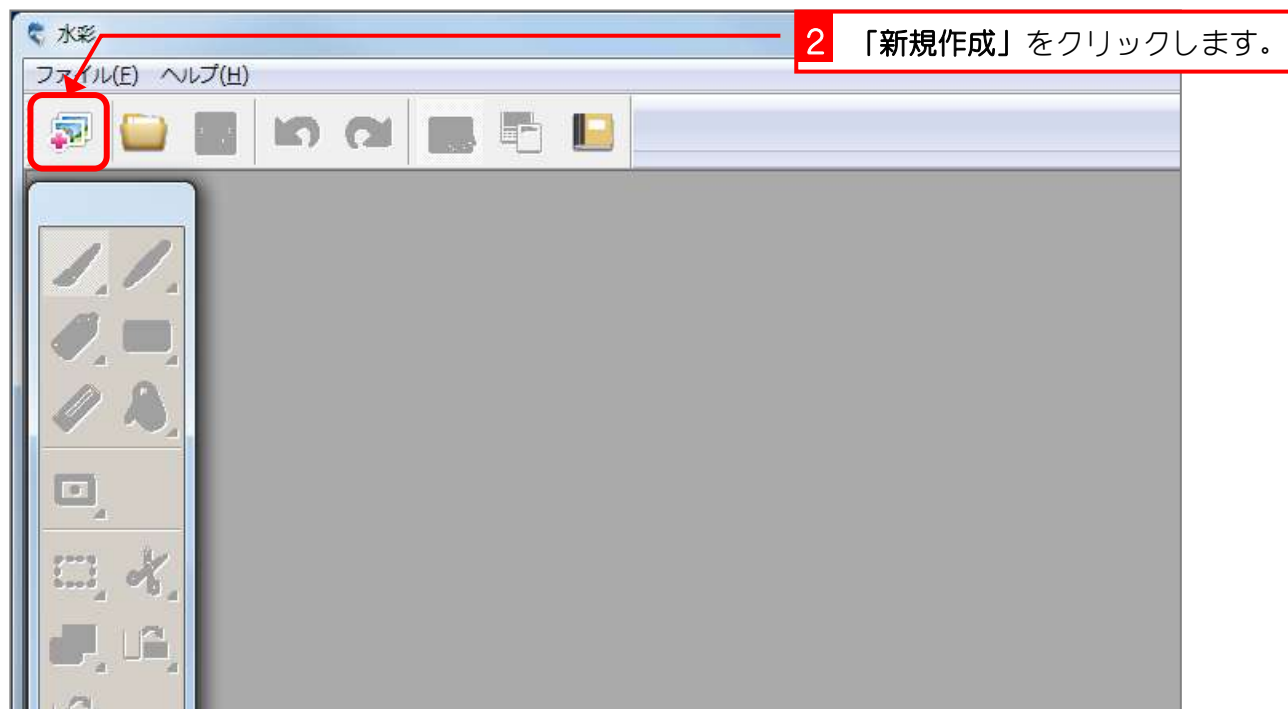
5 「OK」をクリックします。

2. 設定を反映させましょう

現在開いている白紙のキャンバスは5回までしか元に戻せません。キャンバスをいったん閉じて新しく開きましょう。



1 「閉じる」をクリックします。



3. キャンバスを移動しましょう

キャンバスを描きやすい位置に移動しましょう。

